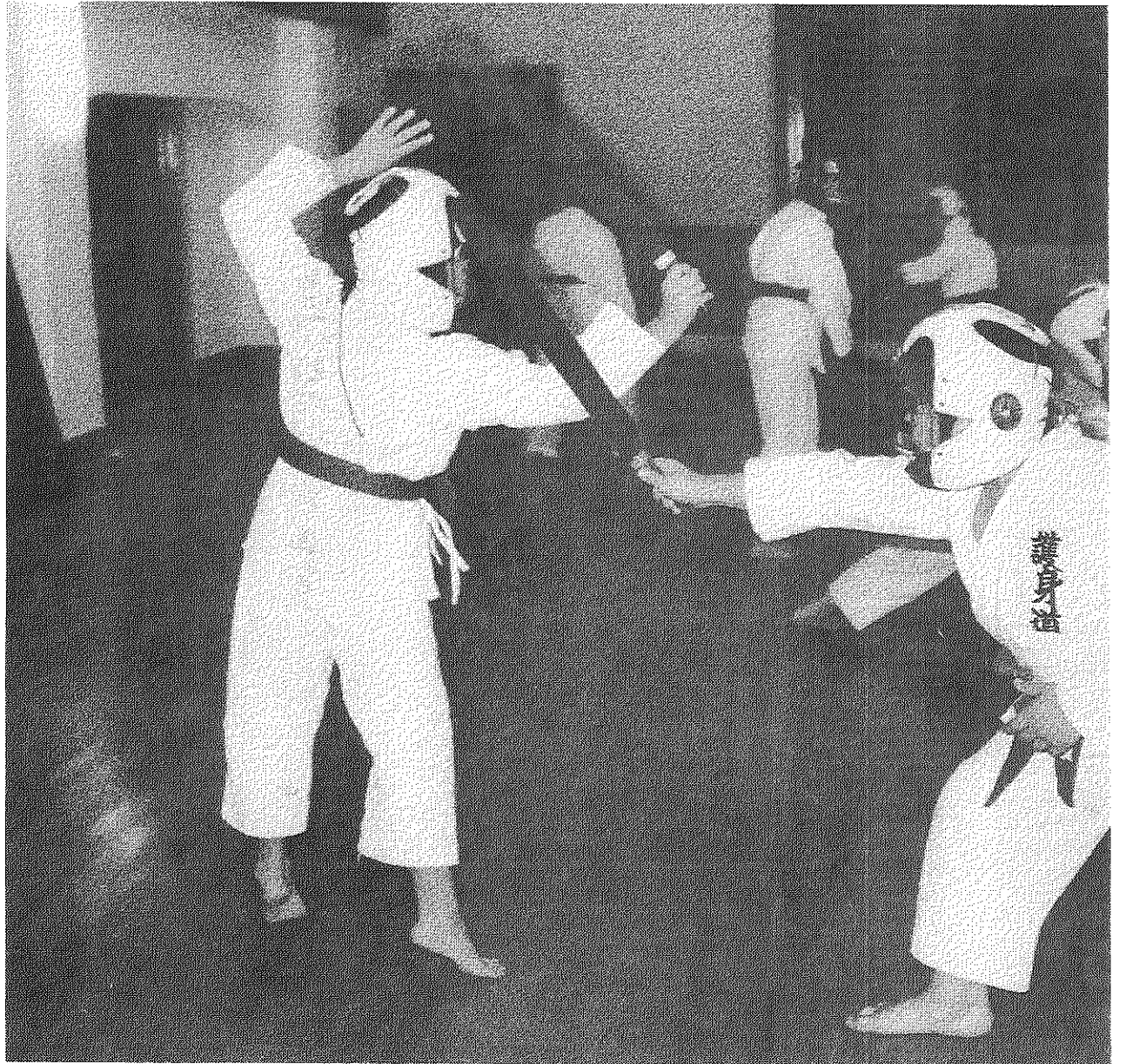


人気いま スポーティ 気ま ぼくらは★サ



道場はマヌケにソフト剣といったって簡単。エイッ、ヤッ、ターッ冷えきった体育館に子どもらの元気な声かひびきます

スポーツ チャンバラ

道場訪問

に話します。

スポーツチャンバラのルーツは「小太刀護身道」という武道の一つ。突然襲われたとき、身を守るために、傘やカバン、週刊誌を丸めたものなど、身近なものを利用し、いかに身を守るかという実戦的なものです。先の山田さんも、格闘技に興味があったことで、治安がよくないところに住んでいるので護身にも、と一年前から始めたといいます。

人気の秘密は自由

人気の秘密は、剣道のように重い防具をつけ、小手、面、胴と指定されたところ以外は打ってはいけないという制約が一切なく、頭のてっぺんからつま先まで、体のどこを打ってもよいこと。必要な武器も、特種ブラステックの芯(しん)にウレタンを巻きつけ、打たれても痛くないソフト剣と目、耳を保護するマスクだけ。ユニホームも、動きやすい空手着の使用が多いものの、とくに決まったものはありません。

毎年世界選手権も

のではありません。剣の種類も四十五センチ以下の短刀、六十センチ以下の小太刀、一メートル以下の長剣、約二メートルの杖(じょう)、棒があり、ちがう武器による対戦や、二刀流も認められています。試合は二対一、二対三、集団戦などいろいろ。ルールは相手のどこを打ってもよく、剣が相当の強さで先に当て「一本」取った方が勝ち、相打ちの場合は格と単純明快です。

愛好者は全国で十五万人。大阪では千人が指導をうけています。海外でも普及し、毎年、近畿大会や日本選手権、世界選手権も開かれています。大阪府護身道連盟・大阪スポーツチャンバラ協会の理事長でもある福岡館長は「剣道は制約がきつくて、痛いし、打ち合いがでるまで時間もかかります。棒を

ふりまわすというのは原始からあったもの。そういう意味でスポーツチャンバラは修行した人だけでなく子ども大人も入りやすいスポーツ。今後もっと広く世界にも目を向けたものにしたい」と話しています。スポーツチャンバラの問い合わせは07-24-832052の有朋館。